

TOON ART VILLAGE FESTIVALとは・・・

東温市では「舞台芸術の聖地」を目指し、2016年度から2025年度にかけて「アート・ヴィレッジとうおん構想」を展開しています。この構想では、舞台芸術を核とする文化芸術の産業化及びアーティスト人材の移住などを図るために「TOON ART VILLAGE FESTIVAL」と題し、年間を通して演劇、ダンス、ミュージカル、落語、コント、美術、音楽などのイベントを市内各地で実施しています。

東温アートヴィレッジセンターのご案内

舞台芸術活動の拠点である「東温アートヴィレッジセンター」には、小劇場「シアターNEST」、多目的稽古場「リハーサルホールNEST」、交流サロン「アトリエNEST」の3つがあり、本格的な創作・公演活動はもちろん、気軽に楽しめる演劇体験やワークショップなどにもご利用いただけます。また坊っちゃん劇場と連携し、将来を担う俳優人材の育成などにも積極的に取り組んでいます。

小劇場「シアターNEST」



演劇、ミュージカル、ダンス、音楽の公演や講演会、映像上演なども可能なホール。舞台は77.05㎡で奥行きがあり、自由な表現活動が実現できます。固定席は66席で、音響・照明設備、更衣室（楽屋）2室を完備しています。



多目的稽古場「リハーサルホールNEST」



演劇、ダンス、舞踏、合唱などの体を動かす活動や練習のほか、各種ワークショップにも最適なスペース。壁一面鏡張り、バレエレッスンができるバーを完備。床は身体への負担を考慮し、木床（リノリウム張り）にしています。



交流サロン「アトリエNEST」



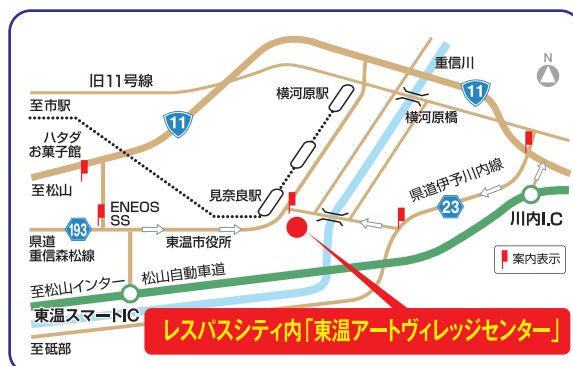
収容人数108名の広々としたフリースペース。簡単な音響設備も完備。個展、グループ展などの作品展示をはじめ、各種ワークショップやミーティング、教室、各種イベント、音楽ライブなど、幅広い芸術活動にご利用いただけます。



施設の利用申込方法

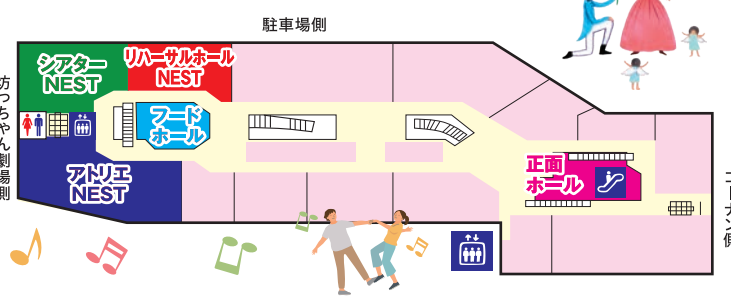
東温アートヴィレッジセンターのホームページから「利用申請書兼許可証」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、センター事務所にお申し込みください。利用可能な活動は「演劇、舞踏、音楽、絵画、彫刻、書道、執筆などの創作、表現活動を伴う芸術活動」のほか、会議やイベントなど幅広くご利用いただけます。

- 受付時間：10:00～20:00（休館日は除く）
 - 利用時間：10:00～22:00（準備・後片付け含む）
 - 問合せ先：TEL089-990-7210 FAX089-990-7220
 - 休館日：毎週火曜日、12月31日～1月3日
- ※受付期間、利用期間、利用料金などについては、ホームページをご覧ください。



会場住所：東温市見奈良1125番地

ケールズ・モール2階 案内図



最新情報は下記よりご覧いただけます



■ホームページ
<https://art-village-toon.jp>



■Facebook
<https://www.facebook.com/artvillagetoon>



■Instagram
@artvillagetoon



アートの力が未来を拓く！みんな主役の芸術祭。
子ども向け、二人芝居、市民参加、ワークショップなど、カタチの違う舞台芸術が楽しめる！



2025年度フェスティバルテーマ
「共鳴」
ココロに響け！
アートの音色

TOON ART VILLAGE FESTIVAL 2025

とうおんアートヴィレッジフェスティバル 2025.8月～2026.3月



舞台芸術の聖地
愛媛県 東温市

〈お問い合わせ先〉東温アートヴィレッジセンター TEL 089-990-7210 とうおんアート

主催／東温市移住定住促進協議会 共催／東温市 協力／東温アートヴィレッジセンター

詳しくはコチラ！



【企画支援】愛洲恵、岩淵敏司、大瀬戸正宗、木村波音、斉藤かおる、忠の仁、中村友佳、三瀬賢太、伊予の国シェイクスピア、イワトモリ、片隅企画、株式会社ジョイ・アート、劇団コバヤシライタ、東温市民劇団
【技術協力】東温アートヴィレッジセンター、東温音響株式会社
【撮影協力】株式会社 APOLLO （五十音順）

PROGRAM

TOON ART VILLAGE FESTIVAL 2025



※上映時間や入場料などは東温アートヴィレッジセンターHPをご確認ください。

子どもからお年寄りまで楽しめる 舞台芸術イベントが盛りだくさん!



①

「命」に翻弄される人間を描く演劇作品
片隅企画#3『命を弄ぶふたりたち』

8/22(金)・23(土)・24(日)

会場 シアターNEST

さまざまな戯曲・小説を現代風に再構成し、上演してきた演劇カンパニー「片隅企画」がフェスティバル初登場!昭和の大劇作家・岸田國土の『命を弄ぶ男ふたり』を原作に、エネルギッシュなパフォーマンスに再構成。

自殺しようとやってきた線路沿いの土手の下で偶然出会ったふたりが、それぞれの死の正当性を主張しながら、互いに共感したりしなかったり、死のうとしたり死ねなかったりと「命」を弄び、「命」に弄ばれる様子を描く。

翻案・演出:大瀬戸正宗(地域おこし協力隊)

②

劇団コバヤシライタが贈る“恋愛こじらせ群像劇”
新作コント公演「恋愛映画はまだしんどい」

9/14(日)

会場 シアターNEST

日常の中の違和感から壮大な風呂敷を広げるSFコント集を作り始めて6年目。2020年から2023年に3年かけてヒーローものを描き、2024年は学校をテーマに東温市と東京での公演で作品を完成させました。2025年はあまりにも大き

※写真は前回公演「いつかユークロニア」より

すぎる規模の世界情勢を巻き込んだ「恋愛こじらせ群像劇」を作り上げます。みなさん、恋愛映画は好きですか?

※写真は前回公演「いつかユークロニア」より

③

物語の世界に入り込み、役者目線で作品を鑑賞
ユニバーサルシアター「今日からは川のほとりに」

10/10(金)～12(日)(予定)

会場 シアターNEST

東温市民劇団のユニバーサルシアター第1弾。参加者は登場人物として物語の世界に入り込み、役者と同じ目線でストーリーを追いかける新感覚の没入体験型演劇。通常の客席から「観る」演劇とは違い、役者と対話しながらミッションをクリアしていき、最後には・・・!?「誰もが楽しめる劇場」を目指し、聞こえない方や聞こえにくい方など聴覚障がいのある方も楽しめるよう、手話での公演も開催します。作・演出:矢葺晋也



⑤

広島で被爆した元宝塚女優を、鈴木智香子が熱演!
モノ語り『夢の階～女優・園井恵子 32年の生涯』

12/12(金)～14(日)

会場 シアターNEST

昭和4年、岩手から宝塚へ女優になることを夢見て単身乗り込んで来た少女は、やがて宝塚の芝居そのものに物足りなさを感じて新劇の世界へ足を踏み入れる。だが時代は太平洋戦争直前。新劇は国から弾圧を受け、彼女は苦しみ抜く中、終戦間際の8月6日、32歳の誕生日に、松山出身の名優、丸山定夫とともに広島で原爆にあう。そんな園井恵子の短い一生を、劇団青年団及び劇団サラダボールの鈴木智香子が果敢に独り芝居で演じるチャレンジ企画です。

鈴木智香子

⑥

東温市内の伝承を手作りの効果音で豊かに表現
「音」で楽しむ昔話

12/20(土)～21(日)(予定)

会場 アトリエNEST

東温市民劇団のユニバーサルシアター第2弾。東温市内さまざまな地域で古くから語り継がれてきた昔ばなしや言い伝えを、手作りの効果音とともに朗読で表現することで、視覚障がいのある方も一緒に楽しめる

リーディング公演にしました。希望者は公演終了後、実際に使用した道具で効果音づくりが体験できます。バリアフリーの会場で、点字のプログラムもご用意して、お待ちしております。作・演出:東温市民劇団

⑦

前回は全公演満席!市民でつくるシェイクスピア劇!
伊予の国シェイクスピア 第4弾「十二夜」

2026年2/21(土)～23(月・祝)



※写真は前回公演「から騒ぎ」より

会場 アトリエNEST

前回作『から騒ぎ』で全公演満席を達成した「伊予の国シェイクスピア」の今回の作品は、喜劇『十二夜』。船が難破し、双子の兄と生き別れになった妹のバイオラは、一人で生きていくためにシザーリオと名を変え、男装をして公爵オーシーノに仕える。伯爵家のオリビアに恋をしていたオーシーノは、シザーリオを恋の使者にするが、シザーリオは実はオーシーノに恋をしていた。一方オリビアはシザーリオに一目ぼれ!三人の恋の行方は!?

⑧

演劇ユニット・イワントモリ第三回公演
Nf3 Nf6(ナイトエフスリー ナイトエフシックス)

2026年2月下旬

会場 シアターNEST

第一回公演「山の声」で東温市に雪嵐を起こし、第二回公演「明日のハナコ」では原発についての問題を提起した、演劇ユニット・イワントモリ。三回目となる今回の舞台は「強制収容所」。東京で人気を博す劇団「パラドックス定数」の名作がイワントモリによって東温市初上演。歌や踊りでは触れることのできない舞台表現、最初で最後の、忘れることができない作品をお届けします。



※写真は前回公演「明日のハナコ」より

⑨

東温市民の文化・芸術活動をサポート!
市民提案事業

通年(決定次第HPで公開)



会場 東温アートヴィレッジセンター及び東温市内公共施設(予定)

東温市のまちづくりイベントへの市民参画の促進と、市民の方がアートに触れる機会を創出することを目的とした「市民提案事業」を幅広く募集します。東温市で文化・芸術活動を積極的に行っている個人・団体にとって、より質の高い事業ができるよう、東温アートヴィレッジセンターがサポートいたします。詳細はセンターのホームページやSNSで発信しますのでご確認の上、奮ってご応募ください。



DIRECTOR'S VOICE



さまざまなアート体験を通して「東温市」を知ってもらえたら嬉しいです。ぜひ“とうおんアート”をお楽しみください。



愛洲 恵
AISU MEGUMI
＜担当イベント＞
③⑥

【東温市民劇団主宰】

今回で3回目の企画参加となります。一助となれるのか、真価が問われる気がします。がんばります。



岩渕 敏司
IWABUCHI TOSHIJI
＜担当イベント＞
⑧

【俳優】

舞台芸術は人や社会と向き合うためのツールだと思っています。東温市がもっと楽しく豊かになるよう、頑張ります!



地域おこし協力隊
大瀬戸 正宗
OSEDO MASAMUNE
＜担当イベント＞
①④

【片隅企画主宰、演出家、プロデューサー、俳優】

普段は「市民演劇教室」の講師として、演劇の楽しさやコミュニケーションの取り方などをお伝えしています。



斉藤 かおる
SAITO KAORU
＜担当イベント＞
⑦

【市民演劇教室講師、伊予の国シェイクスピア代表】

本年も多彩な舞台芸術が開催される運びとなりました。各事業が皆さまの日常生活の糧となれば幸いです。



坂井 仁
SAKAI HITOSHI
＜担当イベント＞
⑨

【東温アートヴィレッジセンター センター長】

今年は例年のガラ・コンサートもダンスの公演もお休みして、独り芝居「夢の階」に全身全霊を傾けて取り組みます。



忠の仁
TADA NO JIN
＜担当イベント＞
⑤

【とうおん舞台芸術アカデミー アカデミー長】

「東温市に来てよかった」「毎年東温市に行きたい」と思ってもらえる公演になるように頑張りたいと思います。



三瀬 賢太
MISE KENTA
＜担当イベント＞
②

【劇団コバヤシライタ代表、作家、俳優、YouTuber】

個性豊かな
イベント企画者たちの
想い!



STAFF'S VOICE

舞台を支える
スタッフたちの想い!

協力隊としては最終年のフェスティバル。観た後は温かい気持ちで帰路につく、そんな時間をお届けできれば幸いです!



地域おこし協力隊
木村 波音
KIMURA NAMINE

【俳優、スタッフ】

8年目のアートヴィレッジフェスティバル、引き続き東温が新たな文化のブランドとなるよう活動していきます。



高橋 克司
TAKAHASHI KATSUJI

【東温音響株式会社 代表取締役】

今年度もステキな企画が目白押し!全力で各企画をバックアップしていきますので、ぜひ足をお運びください!



地域おこし協力隊
中村 友惟
NAKAMURA YUI

【音響・照明、デザイナー、デジタル広報担当】